

神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻 教員公募

1. 職種 助教

2. 人員 1名

3. 所属 機械工学専攻 熱流体講座 混相流工学分野

4. 専門分野 混相流, 熱・物質移動や相変化を伴う熱流動, 混相流に係る計測技術, また混相流を基軸として新領域を開拓する先導的な研究

5. 着任時期 令和8年6月1日以降のできるだけ早い時期

6. 任期 任期あり - テニュアトラック
任期5年（本学の教職員としての雇用期間がある場合, その雇用歴によって, 雇用期間を通算して5年となる場合あり。）ただし, テニュアトラック制により, 任期期間満了までに研究業績, 教育実績等を審査の上, 任期なしへ移行する場合があります. 試用期間なし.

7. 応募資格 博士の学位を有しているか, または着任までに取得見込みの方. 上記専門分野または関連する研究領域において先導的な研究を行っている方. 熱・流体工学に精通し, 研究室の実験設備, および工学部・工学研究科の運営に協力いただける方. 教育研究のグローバル化を推進するため, 英語による講義や学生指導ができる方. 機械工学基礎, 機械工学実験・実習, プログラミング演習などの学部の基礎実験・演習などを担当でき, また, 学部生および大学院生の指導補助, および研究・教育に創意と熱意のある方.

8. 待遇給与 待遇 神戸大学職員就業規則等による.
<https://www.office.kobe-u.ac.jp/plan-rules/act/110000220.html>
給与 神戸大学年俸制適用教員（退職手当支給型）給与規程等による.
<https://www.office.kobe-u.ac.jp/plan-rules/act/110000836.html>

9. 提出書類 項目（1）, （2）は指定様式あり：下記URLからダウンロード下さい.
http://www.eng.kobe-u.ac.jp/utilizer/for_employment/format.html

（1）履歴書

（1-1）学歴および職歴

（1-2）教育歴：経験があれば過去5年間の担当講義・演習科目を記載してください。
博士・修士・学部生の研究指導経験などについての実績も項目別に記載して下さい。

（1-3）所属機関, 学会及び社会における活動：所属機関における過去5年間の活動について記載して下さい。学会及び社会における活動については, 国際会議, シンポジウム, オーガナイズドセッション等の企画・開催, 学会役員, 審議会委員, 国際専門誌の編集委員など項目別に記載して下さい。

（1-4）受賞歴

（2）教員選考調書

（2-1）研究業績：下記の項目別に詳細に記載して下さい。

- ・著書
- ・学術論文 (a. 学会誌, 専門誌等に掲載された論文, b. 国際会議等の Proceedings に掲載された論文, c. 国内会議の論文集, d. 研究機関の紀要, 報告等に掲載さ

れた論文、の項目別に記載して下さい。)

- ・学術報告等（解説・総説、展望記事、招待論文など）
- ・学術講演（多数の場合は主要なもののみ、国内外の学会における招待講演を含む）
- ・知的所有権（特許・実用新案等）

(2-2) 研究費の導入実績：科学研究費、共同研究、受託研究、各種公的研究費、奨学寄付金などについて項目別に記載して下さい。

- (3) 主要論文 5 編以内の別刷り（コピー可）各 1 部
- (4) 研究業績の概要（A4 用紙 2 枚程度）と上記主要論文の概略説明（各論文 200 字程度）
- (5) 教育に関する抱負（A4 用紙 1 枚程度）
- (6) 研究に関する抱負（A4 用紙 1 枚程度）
- (7) 応募者について意見を伺える方 2 名の氏名・所属・職名・連絡先
- (8) 応募者の連絡先（電話番号と E-mail アドレスを含む）

10. 応募締め切り 令和 8 年 2 月 20 日（金）必着

11. 応募書類送付先および問い合わせ先

機械工学専攻・専攻長 今井 陽介

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 宛

E-mail : head_of_department@mech.kobe-u.ac.jp

* 上記宛に郵送（簡易書留）してください。封筒に朱書きで「熱流体講座」と明記してください。※原則として提出書類は返却いたしません。

備考 神戸大学は男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎し、業績および資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。